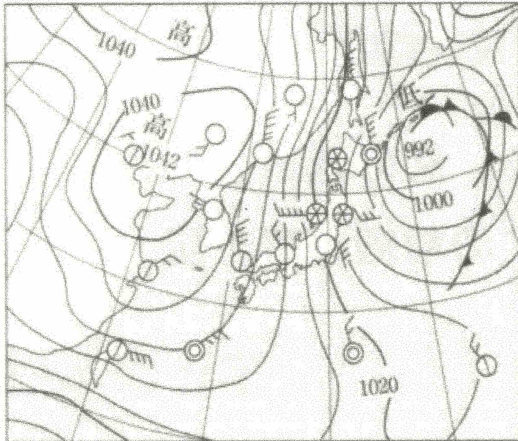


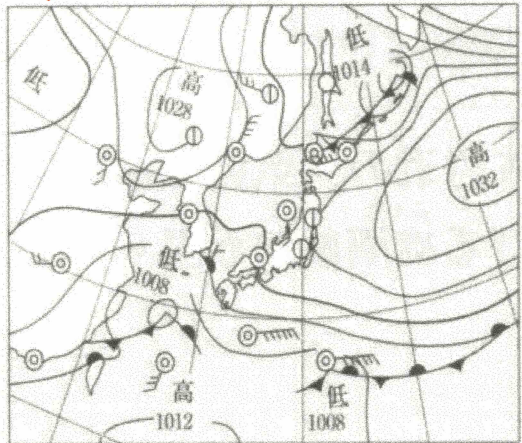
(3) 季節と天気図

① 冬 の天気図



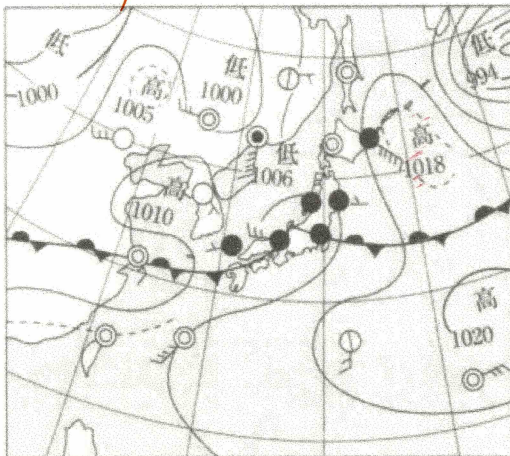
西高東低の気圧配置。日本付近では等圧線が縦じまのようになる。

② 春・秋 の天気図



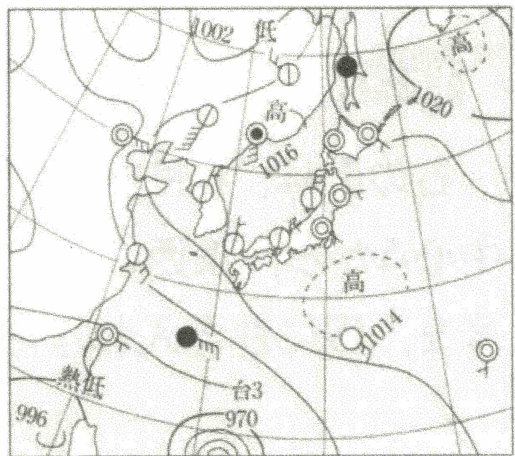
移動性高気圧の間が低気圧となり、周期的に天気が変わりやすい。
高気圧や低気圧が多いのが特徴

③ つゆ の天気図



大きな停滞前線がある。

④ 夏 の天気図



日本が大きな高気圧に覆われている。
等圧線の間隔が広い。

第4節 天気の変化と予測

数値予報

…たくさんの気象観測データや天気図から気圧配置や気象要素の変化を読み取り、スーパーコンピュータを使って計算して、予測する手法。地上付近だけでなく、上空を含めた大気の気温、湿度、風向、風速、降水量などを予測している。

第5節 気象現象がもたらすめぐみと災害

日本列島は大部分が 温帯 に属しており、湿潤な気候である。また、雨量が豊富で十分な水資源（飲料水・農業用水・工業用水）がある一方、大雨のもたらす災害にも注意が必要である。

＜気象災害に対応するために＞

災害を起こさないようにすることはできないので、被害を最小限にするための備えが必要。

ハザードマップ

…自治体が波高する。その地域での災害が発生すると予想される範囲と避難経路がまとめられている。

＜気象庁が発表する災害情報＞

注意報

…災害が発生するおそれがあるときに発表。

警報

…重大な災害が発生するおそれがあるときに発表。

特別警報

…重大な災害が発生する可能性が著しく大きい時に発表。